



東芝オーブントースター 家庭用

取扱説明書

形名

HTR-K3



保証書付

保証書はこの取扱説明書の8ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝オーブントースターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意	2～3
お願い	3
正しい置きかた	3
各部のなまえとはたらき	4
正しい使いかた	5
お料理ガイド	6
仕様	6
お手入れのしかた	7
保証とアフターサービス	7～8
保証書	8





安全上のご注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。


表示の説明


 **警告** 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*¹を負うことが想定されること」を示します。


 **注意** 「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*²を負うことが想定されるか、または物的損害*³の発生が想定されること」を示します。

- * 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- * 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


図記号の説明

 ⊙は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

 **異常・故障時にはすぐに使用を中止する**
火災・感電・けがの原因となります。
すぐに電源プラグを抜いて修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。


《異常・故障例》

- コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- いつもより異常に熱くなったりコゲくさいにおいがする。
- 製品にふれるとビリビリする。
- 自動的に切れないことがある。
- ヒーターが割れていたり、パンくずトレイに穴があいている。


 **水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の原因となります。


水ぬれ禁止

 **コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない**

コードが破損し、火災・感電の原因となります。


 **電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る**


やけど・感電・けがをする原因となります。

 **子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない**

やけど・感電・けがをする原因となります。

禁止

 **コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
感電・ショート・発火の原因となります。

 **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
感電・けがをすることがあります。

ぬれ手禁止

 **分解・修理・改造をしない**

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

 **電源プラグは根元まで確実に差し込む**

感電・ショート・発火の原因となります。

根元まで差し込む

 **電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う**

交流 100V のコンセントを単独で使う
交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因となります。

 **カーテンなどの可燃物の近くで使わない**
火災の原因となります。


禁止

 **受皿に油を入れて使わない**


火災の原因となります。

禁止

注意

 **使用中は本体から離れない**
調理物が発火することがあります。

禁止

 **必要以上に加熱しない**
過熱により発火することがあります。

禁止

(注意つづき)



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



パンくずトレイをセットする

火災の原因となります。

パンくずトレイをセットする



使用中や使用後しばらくは金属部・ガラスに触れない

やけどの原因となります。

接触禁止



壁や家具の近くで使わない

熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因となります。

禁止



調理以外の目的で使用しない

禁止



使用後はお手入れをする

調理くずや油が残ったまま調理すると発煙・発火の原因となります。

お手入れをする



調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーを「切」にし電源プラグを抜く

タイマーを「切」にしプラグを抜く
火災の原因となります。火が消えるまでドアを開かないでください。空気が入り、炎が大きくなります。また、水をかけないでください。ガラスが割れます。



本体の上にものをのせたり、本体の下のすきまにものをいれて使わない

本体やものが変形・変質し、火災の原因となります。

禁止



電源プラグを抜くときはコードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

プラグを持って抜く



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因となります。

禁止



缶詰や瓶詰などを直接加熱しない

破裂したり赤熱してやけど・けがをすることがあります。

禁止



バターやジャムを塗ったパンを焼かない

パンが発火することがあります。

禁止



お手入れは本体は冷えてから行う

高温部にふれると、やけどの原因となります。

冷えてから行う



生の魚や肉を直接焼かない また、フライなど油の出るものを受皿なしで調理しない

調理物の油が落ちたり、はねて発火する原因となります。アルミホイルを使っても油のもれることがあるので受皿にのせてください。

禁止

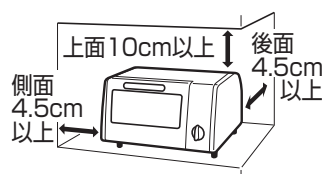
お願い

- ドアが変形したり、ヒーターが割れている場合など、本体に異常があるときは、ご使用を止めてお買い上げの販売店にご相談ください。
- 持ち運びするときは、本体が冷めてから行ってください。(ドアとしては持ち運びに使用しないでください)
- 熱に弱いトレイ・ラップ・容器などは入れないでください。

正しい置きかた

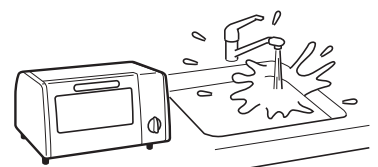
可燃物から下図の距離を離して設置する

- 前面および側面の片方は開放してください。
- コードを本体の下に通したり、温度の高い金属部などに近づけないでください。燃えやすいものを本体の上に置いたり、本体の下に入れて使わないでください。

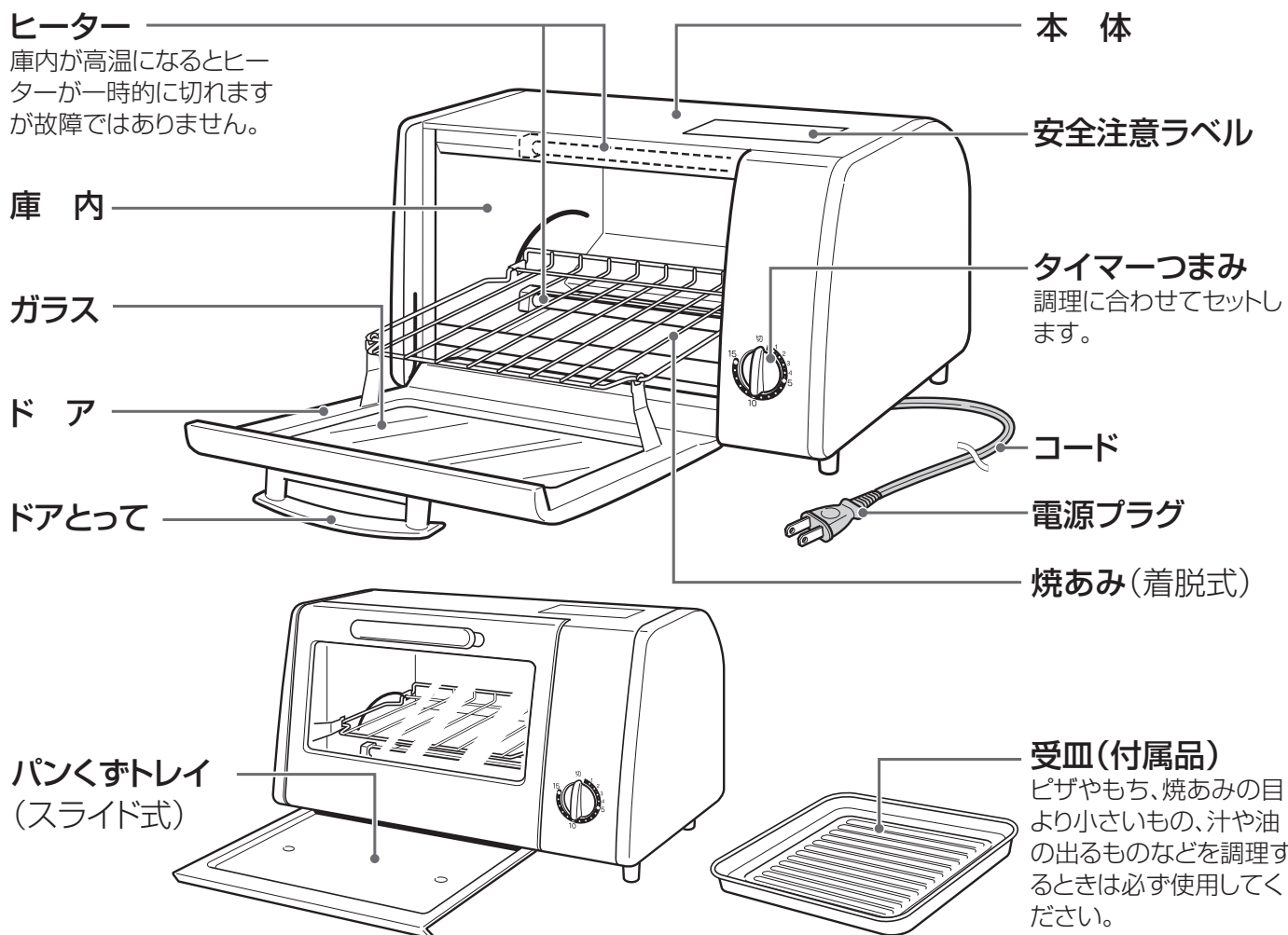


水のかからない場所に設置する

- 熱くなったガラスやヒーターが割れることがあります。

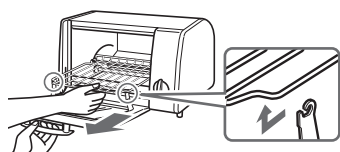


各部のなまえとはたらき



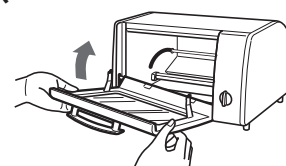
焼あみのはずしかた

- 1 ドアの途中まで開き、焼あみを持って手前に引きながらドアのフックからはずす



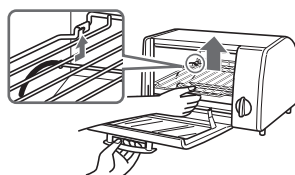
ドアのはずしかた (焼あみをはずしてから)

- 1 ドアを途中まで開き、ドアの左側の付け根部分を上に引き上げながら、溝からはずす



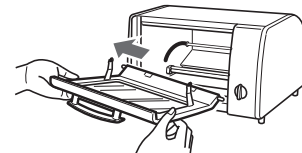
- 2 そのまま、焼あみを庫内の奥まで静かに移動させて、軸からはずす

- 取り付ける場合ははずしたときの逆の手順で行います。
- 作業の途中でドアや焼あみから手を離さないでください。



- 2 次にドアの右側の付け根部分も、ドア全体をやや左側へ引いてはずす

- 取り付ける場合は、はずしたときの逆の手順で行います。
- 作業の途中でドアから手を離さないでください。



サーモスタット (安全装置) のはたらき

この商品には、庫内の過熱を防ぐために、自動的にヒーターを消したり、つけたりする機能がついています。約5分以上の調理や連続して調理すると、この機能がはたらき、つぎにヒーターがつくまで3～4分かかることがあります。連続して調理するときは、調理時間を焼き具合に応じて調整するか、ドアを2～3分開き庫内を冷やしてからご使用ください。

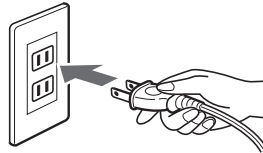
正しい使いかた

初めてお使いになるときは、本体背面の通気孔から多少煙が出ることがありますが、異常ではありません。

- まわりにカーテンなどの可燃物がないところで、受皿を取り出し 3 分間ほど空焼きすることをおすすめします。
- 空焼き後は本体が冷めてからご使用ください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

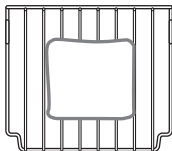
タイマーつまみを必ず「切」にしておきます。



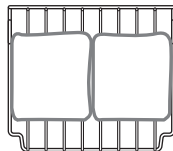
2 焼あみの上に調理物をのせ、ドアを閉める

パンの場合

1枚焼

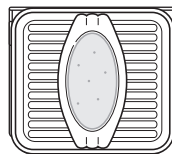


2枚焼

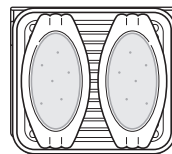


グラタンの場合

1皿焼



2皿焼



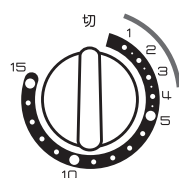
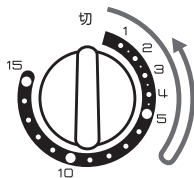
パンは約 13cm × 12cm のサイズでの置きかたが目安です。

受皿をご使用のときは、調理物を均等に置いてください。熱のかけ方が不均一になり、受皿がそることがあります。

3 タイマーをセットする

「5」以下の目盛りに合わせてときは、一度「6」以上に回してからもどします。

途中で切るときは、「チーン」と鳴るまで確実にもどしてください。「チーン」と鳴ったらそれ以上もどさないでください。

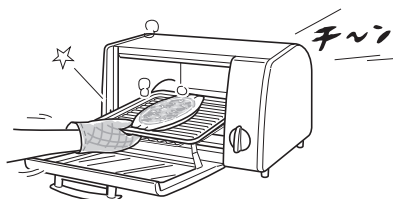


「お料理ガイド」(6 ページ)を参考にしてセットしてください。

焦げやすいものは短めにセットしてください。

4 “チーン” と鳴ったら調理物を取り出す

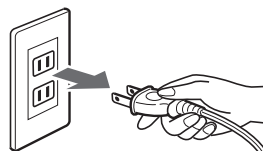
タイマーが切れた後もしばらくタイマーの動く音がしますが、故障ではありません。



調理物を取り出すときは、市販のミトンなどをお使いください。

5 ご使用後はコンセントから電源プラグを抜く

お使いのたびに、庫内についた油、パンくずなどを取り除いてください。(「お手入れのしかた」7 ページ参照)



お料理ガイド

- 調理時間は材料の種類、量、室温などによって異なります。「調理時間の目安」を参考にタイマーつまみをセットしてください。
- 続けて調理するときは、タイマーをセットしてもサーモスタットのはたらきにより、しばらくヒーターがつかないことがありますので、初回より調理時間が長くなる場合があります。食品の状態を見ながら調理してください。

調理時間の目安

お料理例	1回の量	受皿	タイマー目盛り分	お料理メモ
フランスパン	2枚	—	1.5~2	●厚さ2~3cmの場合。
トースト	2枚	—	2~3	●6枚切の場合 ●大きさや厚さ、種類により時間は加減してください。
市販パック切りもち	6個	使用	4~5 余熱放置2~3分	●少量のもちを調理するときは、余熱放置を長めにしてください。 ●受皿を2分程度温めておくともちが受皿につきにくくなります。この場合、調理時間を短くします。
ホットドッグ	2本	—	5~7	●パンにはさむ具を調理してから、アルミホイルに包みます。
ハンバーガー	2個	—	5~7	
グラタン	2皿	使用	6~10	●具は平らになるように皿に盛り、ホワイトソースをまんべんなくかけます。
冷凍グラタン	1個 (約240g)	使用	12~14	●大きさにより15分でも加熱不足の場合は再度調理してください。
ホイル焼	2個	使用	12~14	●汁がこぼれないようにアルミホイルでしっかり包みます。 ●大きさや厚さにより15分でも加熱不足の場合は再度調理してください。
ピザ	1枚	使用	3~4	●受皿にアルミホイルを敷いておきます。 焦げそうな場合は途中でアルミホイルをかぶせてください。
フライの温め	4個	使用	3~5 余熱放置2~3分	
冷凍ピザ	1枚	使用	4~5 余熱放置2~3分	
冷凍チキンナゲット	6個	使用	5~6 余熱放置2~3分	
冷凍フライドポテト	200g	使用	13~15	
調理済冷凍フライ	6個	使用	4~5 余熱放置2~3分	

焼きかたのポイント

アルミホイルを上手に使いましょう

- 油が飛びやすいものは、アルミホイルに包んで調理します。
- 表面が焦げやすいもの、厚いものは調理の途中で焼き色がついてきたらアルミホイルをかぶせます。

余熱を上手に使って調理します

- 余熱中でも少し焼き色がつくので、お好みの焼き色になる手前でタイマーを切ります。

冷凍食品を調理するときは

- 表面についた霜は、取り除いておくとききむらなく調理できます。
- 市販の冷凍食品は、「オーブントースター用」と表示してあるものを使用してください。この場合の調理時間は「調理時間の目安」表を参考にセットしてください。
(食品の包装に記載してある時間は加熱不足や加熱しすぎになる場合があります)

次のような調理は受皿を使います

- 焼あみの目より小さいもの、汁の出るもの、形がくずれやすいものを調理するとき。
- 受皿をご使用のときは、熱のかかり方を均一にするために、調理物を均等に置いてください。
(かたよって置くと受皿がそることがあります)

仕様

定 格	交流 100V 1000W 50/60Hz 共用	質 量	2.9kg
タイマー	15 分計 (報知音付)	コード有効長	1.0m
外形寸法	高さ 23.0 × 幅 38.9 × 奥行 26.8 (cm)	付属品	受皿 1 枚

この製品は日本国内用に設計されているため、海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

お手入れのしかた

電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

⚠ 注意



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電の原因となります。

お願い

- ベンジン、シンナー、みがき粉、たわしなどは使わないでください。変色や傷の原因になります。
- お手入れはこまめに行ってください。庫内が汚れたまま使用すると調理時間が長くなったり、汚れがとれにくくなります。また、油脂類などの調理くずが残っていると、調理くずに引火することがあります。
- 焼あみをはずしたときは、ドアの開閉をていねいに行ってください。ドアが全開（約 180°）し、傷の原因になります。

本体の外側・内側

食器用洗剤を入れた水に浸した布を固くしぼって、汚れをふき、洗剤が残らないように、乾いた布で二度ぶきをします。

パンくずトレイ

お使いのたびに、引き出して本体と同じように汚れをふきとります。お手入れ後は必ずパンくずトレイを元の位置にセットします。

受皿

食器用洗剤を入れたぬるま湯で洗い、乾いた布で水気をよくふきとります。

焼あみ・ドア

はずしてから（4 ページ参照）、本体と同じように汚れをふきとります。ドアは水洗いをしないでください。（サビの原因になります）

保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（一体）

- 保証書はこの取扱説明書の 8 ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から 1 年間**です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- オープントースターの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

持込修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、タイマーを「切」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（	）	—



愛情点検

長年ご使用のオーブントースターの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- ご使用中、コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- いつもより異常に熱くなったり、コゲくさい臭いがする。
- 商品にふれるとビリビリと電気を感ずる。
- 自動的に切れないときがある。
- ヒーターが割れていたり、パンくずトレイに穴があいている。
- その他の異常・故障がある。



ご使用中 止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

保証とアフターサービス (つづき)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402** (通話料：有料)

FAX **022-224-6801** (通信料：有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえ
おかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

持込修理

東芝オーブントースター保証書

形名	HTR-K3		
★お名前	お名前	ふりがな	
	お客様	〒 □□□-□□□□	
★ご住所	市外	市内	番号
	市外	市内	番号
★保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 □□年 □□月 □□日から
★ご販売店	住所・店名		
	電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、
無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

東芝ホームテクノ株式会社 家電事業統括部
〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1 電話 (0256) 53-5611

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。

- （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - （ト）ご使用によって生じる汚れ。
 - （チ）消耗部品の交換
- 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
 - 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居またはご贈答などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼ができない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」

〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1

フリーダイヤル **0120-1048-76**

なお、このフリーダイヤルは携帯電話やPHSではご利用になれません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

東芝ホームテクノ株式会社

家電事業統括部

〒959-1393 新潟県加茂市大字後須田2570-1

2016R4